

不適切な指導（パワー・ハラスメント）事案の発生と副町長の辞職、町長・教育長の減給処分について

この度、本町では標題の事案が発生し、副町長は辞職、町長・教育長は減給処分としました。その経過、内容等について、次のとおりご報告申し上げます。

（１）経過概要

・令和４年１１月 職員１名が体調不良により出勤できない状況となり、病院を受診し、「抑うつ状態」と診断された。当該職員から「長年の副町長の言動が原因で心が壊れた」との申し出があった。

町では対策委員会を設置し、内部調査、対応協議を行った。

・同年１２月 産業医等から「副町長の言動と当該職員の抑うつ状態の間にはかなりの程度因果関係がある」との所見が提出され、調査を行った。

・令和５年２月 当該職員の回復状況を待って担当職員が面談した。
対策委員会では「本事案はパワハラ行為にあたる」とすることが相当と整理した。

・同年３月 副町長は３月１０日付で辞職した。
対策委員会では「本事案はパワハラ行為」と認定した。

第２回臨時会（３月１６日開催）に町長、教育長の減給処分案を提出し可決された。

（町長 30/100 １カ月、教育長 10/100 １カ月）

（２）今後の対応

町では今後、最終報告書を取りまとめるとともに、再発防止に向け、全職員アンケート調査を行うなどして「(仮称) 壮瞥町パワー・ハラスメントの防止等に関する指針」を策定し、職員が働きやすく能力を発揮しやすい職場環境づくりを推進していく考えです。

今回の事案につきましては、当該職員はもとより、職員をはじめ町民の皆さまや関係機関の皆さまに、多大なご迷惑をおかけし、心からお詫び申し上げます。

今後、再発防止策などの職場環境改善を図り、職員の皆さま、町民の皆さまからの信頼回復に全力をあげて取り組んでまいります。

令和５年３月１６日 壮瞥町長 田鍋敏也

町民の皆さまにおかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響の長期化に加え、原油価格や物価の高騰等に直面しており、町では、町民の皆さまの日々の暮らしを守り、生活不安を少しでも和らげ、地域経済の持続化に向け、継続して国や北海道の施策を活用した幅広い対策を講じています。

観光客の入込は、夏以降、回復傾向にあり、12月から新千歳空港の国際線の複数の路線が再開されたことから、町内にも外国人観光客が戻りつつあり、このような動きを着実に地域経済の回復につなげ、再生を図る取組を行っていく考えです。

また、本町の基幹産業である農業の振興のため、生産者や関係団体の皆さまと連携して農畜産物の持続的な生産体制づくりを進めてまいる考えです。

町民の皆さまに取得をお願いしているマイナンバーカードにつきましては、11月末現在、交付率が77.5%（全道1位）となり、本町の取組は、様々な分野で注目されております。皆さまのご理解とご協力に深く感謝を申し上げます。

また、最優先課題として取り組んでいる「財政収支の改善」につきましては、令和3年度の決算では6年ぶりに実質単年度収支が黒字となり、基金も2年連続で増加しました。

こうした成果を踏まえ、さらに踏み込んだ施策を展開することとし、持ち家住宅取得奨励金の拡充等、定住促進策や、老朽化している中学校の移転整備、公営住宅の建替などに向けた取組を推進するとともに、情報通信環境整備事業を通じた本町農業・農村の将来像の検討や、昨年3月に制定した「壮瞥町中小企業・小規模企業振興基本条例」に基づく施策の推進に加え、本年4月末にオープン予定のリゾートホテルの立地を生かした、地域の活性化等、持続的で発展的なまちづくりを計画的に推し進めていく考えです。

すべての世代の皆さまが、安全で安心して暮らすことができるよう、効果的な施策を計画的に推進し、「笑顔あふれる元気なまち～そうべつ～」を創っていく所存です。

皆さまの暖かいご支援とご協力をお願い申し上げ、新年のご挨拶といたします。

令和5年元旦 壮瞥町長 田鍋敏也

壮瞥町のホームページを訪問いただきありがとうございます。

壮瞥町では、りんご、ぶどうなどくだもの狩りのシーズンを迎えました。

新鮮な農産物が、道の駅や直売所等で販売されています。温泉宿や昭和新山の土産店、ロープウェイ、熊牧場、飲食店等、町をあげて、皆さまのご来訪をお待ちしております。

9月定例議会で令和3年度の決算が認定されました。

町政をお預かりして約3年半。最大の懸案であった平成28年度以降「実質単年度収支」の不均衡（3年間で累計3億円余）は、令和元年度以降、圧縮・改善され、令和3年度の決算は、6年ぶりの黒字(2億4,800万円)となり、基金保有額も2年連続で増加しました。

この要因は、全国から、ふるさと納税などで温かい応援をいただいていることに加え、地域経済や住民生活に支障のない範囲で、徹底した支出の抑制と国や道の施策を最大限活用した財源の確保によるものなどと認識しています。

概要は、[広報 10月号の特集 P2～5](#)に掲載しています。

昨年7月から「企業版ふるさと納税」も受付しております。

健全な財政運営のもと、総合計画に位置付けた施策や計画的な社会資本整備により「子どもたちに希望ある町を準備する」ため、まちづくりを推進する所存です。

これからも温かいご支援をよろしくお願いいたします。

令和4年10月1日 壮瞥町長 田鍋敏也

壮瞥町のホームページを訪問いただきありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症の感染が拡大しています。

町民の皆さまには、日頃から、新型コロナウイルス感染症対策にご理解、ご協力をいただいておりますことに感謝申し上げます。

全国的に新型コロナウイルス感染症が拡大しており、町内においても、7月下旬から報告が相次ぎ、8月21日から8月27日までの週では、過去最高の31人の感染が確認されています。

社会経済活動が徐々に活発化する中で、町民の皆さまにおかれましては、あらためて基本的な感染防止行動について認識を共有していただきますとともに、感染症防止行動の徹底をお願いします。

新型コロナウイルス感染症は、いつ、だれが、どこで感染してもおかしくない状況です。

ご自身や大切な方の健康を守るため、今後とも、ご理解とご協力をお願いいたします。

令和4年9月1日 壮瞥町長 田鍋敏也

[広報9月号 町長メッセージ](#)

壮瞥町のホームページを訪問いただきありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症の感染が拡大しています。人の活動がより活発となる夏休みやお盆休みになどに向け、感染防止に向けた行動の徹底をお願いします。

町では、事業者の皆様の事業継続支援（緊急対策事業）やプレミアム付商品券（町外向けは既に完売。御礼）事業に加え、7月15日から、[「ビジット昭和
新山（実質駐車料金無料化＋500円分の商品券をお渡しする）事業」](#)などに取り組んでいます。

くだものや農産物が、道の駅及び農家の直売所の店頭で販売されます。
ご来訪いただき、自然と味覚を満喫してください。

就任以来、最優先で取り組んできました町財政の収支改善については、令和3年度決算で、6年ぶりに実質単年度収支が黒字となる見込みです。

こうした成果を踏まえ、諸計画に基づき、特色ある子育て支援、移住・定住施策とともに、産業の振興、地域の特性を生かした振興策と社会資本整備などに、具体的に取り組み、持続可能な地域づくりを推進してまいります。

あたたかいご支援とご協力をお願いいたします。

令和4年8月1日 壮瞥町長 田鍋敏也

○[町独自の「子育て」などライフステージにあわせた支援策](#)のページ

壮瞥町のホームページを訪問いただきありがとうございます。

新年度に入り、早くも3か月が経過しました。

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化しておりますが、観光入込は、団体も含め回復傾向にあり、このまま感染が落ち着くことに期待が高まっています。

町では、事業者の皆様の事業継続支援（緊急対策事業）やプレミアム付商品券（町外向けは既に完売。御礼）事業に加え、7月15日から、「ビジット昭和
新山（実質駐車料金無料化＋500円分の商品券をお渡しする）事業」などに取り組む予定です。

これからサクランボをはじめ、果樹や農産物が、道の駅や農家の直売所の店頭で販売されます。ご来訪いただき、自然と味覚を満喫してください。

就任以来、最優先で取り組んできました町財政の収支改善については、令和3年度決算で、6年ぶりに実質単年度収支が黒字となる見込みです。

こうした成果を踏まえ、諸計画に基づき、特色ある子育て支援、移住・定住施策とともに、産業の振興、地域の特性を生かした振興策と社会資本整備などに、具体的に取り組み、持続可能な地域づくりを推進してまいります。

あたたかいご支援とご協力をお願いいたします。

令和4年7月1日 壮瞥町長 田鍋敏也

○[町独自の「子育て」などライフステージにあわせた支援策](#)のページ

壮瞥町のホームページを訪問いただきありがとうございます。

寒冷で降雪の多かった本町も、雪解けがすすみ、待望の春が訪れ、本日から、令和4年度がスタートしました。

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、観光産業を中心に、経験したことのない困難に直面しております。

町では、事業者の皆様の事業継続支援（緊急対策事業）に取り組むとともに、プレミアム付商品券事業など地域経済活性化事業などの準備を進めており、今後、適宜、お知らせしてまいりますので、ぜひ、ご活用をお願いいたします。

昨年度、創設、拡充した町独自の子育て支援を継続し、新年度は、新たに持ち家住宅取得奨励金などを拡充するとともに、国費事業の「情報通信環境整備対策事業」を活用し、本町農業・農村の将来像のグランドデザインと必要な施策を方向付けする考えです。

更なる収支改善に取り組みながら、諸計画に基づき、特色ある子育て支援、移住・定住施策とともに、産業の振興、地域の特性を生かした振興策と社会資本整備などに、計画的に取り組む、持続可能な地域づくりを推進してまいります。

あたたかいご支援とご協力をお願いいたします。

令和4年4月1日 壮瞥町長 田鍋敏也

○[町独自の「子育て」などライフステージにあわせた支援策](#) のページ